

仙台市協働まちづくり推進委員会のこれまでの審議経過の概要について

	諮問事項	検討内容・成果
第1期～第7期仙台市市民公益活動促進委員会		
第1期 (平成11年 11月～)	市民公益活動促進のための基本方針の策定について	「市民公益活動促進のための基本方針」について答申。これを受けて仙台市が、平成13年4月に「市民公益活動促進のための基本方針」を策定。引続き、具体的な施策を進めるための素案の検討を行った。
第2期 (平成13年 11月～)	(1)市民公益活動促進施策に関する評価基準等について (2)「仙台市市民公益活動促進のための基本方針」に基づく実施計画の進捗状況の評価について (3)その他、市民公益活動促進に必要な事項について	第1期から継続して具体的な施策を検討し、その提案を行った。これを受けて仙台市が、平成15年5月に「仙台市民公益活動促進プラン21」を策定。 平成15年度の委員会では、市民公益活動促進施策に関する評価について検討し、市長に中間答申を行った。
第3期 (平成16年 1月～)	諮問事項は第2期から継続	第2期の中間答申を受け、市民公益活動促進施策に関する評価の仕組みづくりと、「協働を成功させる手引き」について意見を出した。これを受けて仙台市が、平成17年1月に「仙台協働本(せんだい・こらぼん)」を作成。 市民活動サポートセンターの移転について市長に中間答申を行い、市民公益活動促進に関する事項について答申を行った。
第4期 (平成18年 2月～)	(1)市民公益活動促進における「地域コミュニティ活性化」「団塊世代を中心とするシニア世代の市民公益活動の促進」について (2)その他、市民公益活動促進に必要な事項について	諮問事項について検討を行った。また、第3期委員会の答申を受け、市民活動促進に関する評価結果等について議論した。平成18年12月に「団塊世代を中心とするシニア世代の市民公益活動の促進について」市長に第1次答申を行った。
第5期 (平成20年2 月～)	※第5期は諮問事項はなし	学生等を中心とする若い世代による市民公益活動の促進について重点的に審議した。
第6期 (平成22年 4月～)	(1)仙台市におけるさらなる市民公益活動の促進について	仙台市におけるさらなる市民公益活動の促進について、平成23年6月に提言を行ったほか、提言中の主要取組である(仮称)協働事業提案制度や市民会議(市民カフェ)等の検討を行った。
第7期 (平成24年 4月～)	(1)仙台市における市民協働推進のための指針の策定について ※諮問事項は第8期へ継続	「新たな市民協働指針について」平成26年3月に市長に中間答申(指針の体系と項目案の整理)を行った。 また、指針の策定にあたり、現行条例についても市民協働の視点を盛り込むべきとの議論がなされた。

	諮問事項	検討内容・成果
第8期仙台市市民公益活動促進委員会→第1期仙台市協働まちづくり推進委員会		
第8期 (第1期)(平成27年7月～平成28年3月)	(1) 仙台市における市民協働推進のための指針の策定について → 協働によるまちづくりの推進のための基本方針のあり方について	「仙台市協働によるまちづくりの推進に関する条例」施行に伴い、それまでの指針についての検討内容を基に、基本方針について審議を行い、答申を行った。 これを受けて仙台市が平成28年1月に「仙台市協働によるまちづくりの推進に関する基本方針」を策定した。
第9期 (第2期)(平成28年4月～)	※第9期は諮問事項はなし	新たな助成制度等のあり方、仙台市市民活動サポートセンターの機能強化、協働の手引き・事例集の作成について、それぞれ審議を行った。